

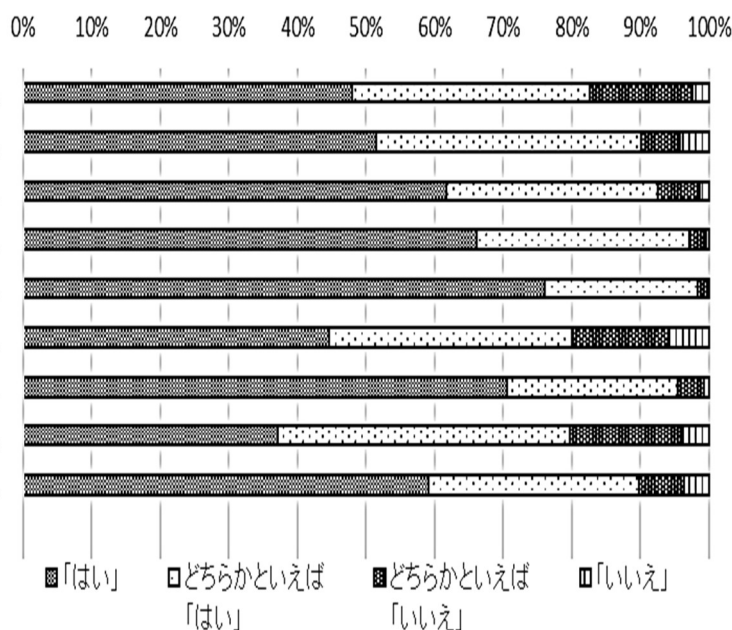


がっこう 学校アンケートの結果より

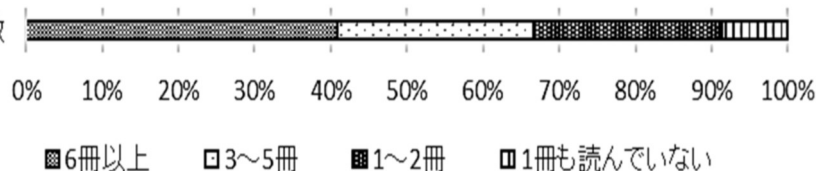
7月に子どもたちと保護者の皆様にアンケートを実施させていただきました。ご協力ありがとうございました。学習・生活・人権教育・非認知能力等、様々な視点で結果を分析し、2学期からの取組に活かしていきたいと思ひます。家庭生活においてもご協力いただき、子どもたちの健やかな成長をともに支えていただけるとありがたいです。

児童アンケート

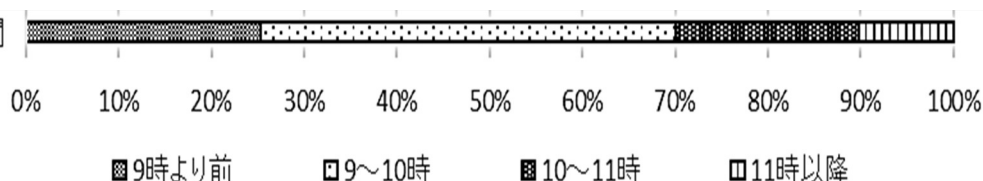
- ①誰にでもすすんであいさつしている。
- ②学校の勉強は楽しい。
- ③クロームブックを使った授業は分かりやすい。
- ④先生の話や、友達の意見をよく聞いている。
- ⑤当番や係の仕事、児童会や委員会の仕事に進んで取り組んでいる。
- ⑦自分には、よいところがあると思う。
- ⑧先生は、自分の話をよく聴いてくれたり、自分のことを認めてくれたりする。
- ⑨家で学校生活についての話をする。
- ⑩教科によって先生が変わることはよいと思う。



⑥1ヶ月に読んでいる本の冊数



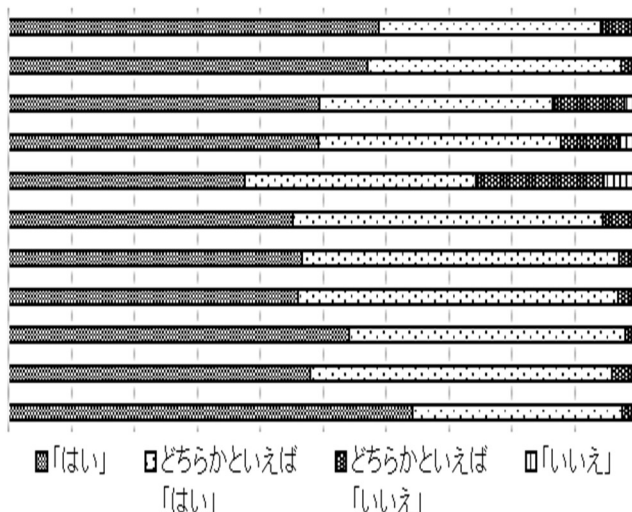
⑩月曜日から金曜日に寝る時間



保護者アンケート

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

- ①子どもから学校生活の様子を聞いている。
- ②子どものよいところやがんばっているところを見つけ、ほめている。
- ③宿題等、子どもの家庭学習の様子を把握している。
- ④子どもの将来の夢などについて話したことがある。
- ⑤子どもに読書を勧めている。
- ⑥学校は、教育方針や取組・行事等をわかりやすく伝えている。
- ⑦学校は、いじめのない楽しい学校づくりに努めている。
- ⑧学校はわかりやすい授業に努めている。
- ⑨学校は保護者の相談等に適切に対応している。
- ⑩学校は地域と触れ合う学習を積極的に取り入れている。
- ⑪教科によって担当がかわる教科担任制はよいと思う。



- 児童アンケート「学校の勉強は楽しい」に、91%の児童が肯定的な回答をしており、昨年度より3%増加した。こどもたちに、学習を「おもしろい」「もっと知りたい」と思わせられるような授業力を教師が身につける。
- 高学年の教科担任制について、児童アンケート・保護者アンケートともに、肯定的な回答が多かった。学級担任だけでなく、複数の教員でこどもたちに関わることは大きな利点があると考ええる。
- 就寝時刻が遅いこどもが、すべての学年にみられる。厚生労働省等が推奨する理想的な睡眠時間は、低学年10～11時間、中学年9.5～10.5時間、高学年9～10時間である。高学年でも10時までに寝るようにさせてほしい。
- 保護者アンケート「学校はいじめのない楽しい学校づくりに努めている」に、「いいえ」の回答が2名あった。こどものトラブルなどには丁寧に対応しているつもりだが、不安を感じているこどもや保護者がいることを真摯に受け止め、強化を図る。

夏休み中の先生たちは？

夏休みの間に、先生たちはいろいろな研修をして力を高めたり、2学期の授業や行事の準備をしたりしています。2学期もこどもたちが充実した学校生活を送れるようにがんばります！

給食指導研修会



給食時間にこどもたちが楽しく、意欲的に食べたり、スムーズに配膳したりするために、先生はどんなことに気を付けたいんだろう？

通訳の福元さんとソニョンさんから、ブラジルや韓国の文化を教えてもらいました。こどもたちにぜひ教えたいな。



多文化共生教育研修会

2学期に教える教材の研究中。こどもたちにどのように学ばせるといいかな。運動会のダンスや組体操も考えなきゃ！



学年会